

キャラクター名
小森谷 文市 (こもりや ふみいち)

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ	ワークス	何でも屋	カヴァー	高校教師
	ブラックドッグ		年齢	28	性別
オプション					
覚醒	償い	衝動	自傷	初期侵食率	38 %
出自	複数の兄弟姉妹	経験	平凡	邂逅	ビジネス：N

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	36
肉体	4	1	2			7	行動値	6
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	6
精神	2	0	0			2	戦闘移動	11
社会	0	0	1			1	全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	7	10	射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚	1		意志		1	調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	3	
運転:			芸術:			知識:			情報: 裏社会		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ヴィブロウィップ	白兵	7r+15	0	10+5		ハードワイヤード3個か/コンチアブにオートアクションで装備可/ナイフを使用し、シーンの攻撃力+5
翁裂 (おきなざき)	白兵	7r+29	0	10+5		侵食4/コンセ+アタック
@100	白兵	10r+31	0	10+5		
金蕊裂 (きんしべざき)	白兵	8r+29	0	20+5		↑80/侵蝕8/コンセ+アタック+MAX/1シナリオLv回

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
バトルマニユーバ	
コネ：UGN幹部	
コネ：情報屋	
思い出の一品	

合計装甲： 0 合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
超血統	P	N		
兄：松林牡丹	P 尽力	N 疎外感		
□ヴェル・ヴァン・アレン	P 信頼	N 猜疑心		
瑞野雪乃	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト:ブラックドッグ	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果:	C値-Lv (下限7)							
ハードワイヤード	8	-	常時	至近	自身	-	-	
効果:	専用アイテムからLv個選択、常備化/侵蝕率でレベルアップしない/基本侵蝕率+4							
アタックプログラム	7	2	メジャー	武器	-	白兵,射撃	-	
効果:	攻撃の命中判定の達成値+[Lv*2]							
MAXボルテージ	2	4	メジャー	武器	-	シンドローム	80↑	
効果:	攻撃力+10/判定ダイス-1個/1シナリオLv回							
人間発電機	★	-	メジャー	至近	単体	自動成功	-	
効果:	体内の発電細胞をフル稼働させて、接触した機械に電力を供給するエフェクト/必要に応じて<RC>判定							
小さき密偵	★	1	メジャー	-	-	自動成功	-	
効果:	体内に格納した小型のドローンを展開して、周囲を探索させるエフェクト/必要に応じて<知覚>判定							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

【概要】
表向きは高校の教師、その実は何でも屋家業を営んでいるUGNイリーガル。
2年前、とある高校に赴任するため桜市に引っ越してきた。
見た目は普通の人間と変わらないが、体内に大量の機械のパーツを装着しており身体が丈夫。
担当教科は保健体育あたり。

コードネームは『花相 (かしょう) の絡繰り (からくり) 人化粧 (じんげいしょう)』と読む。長い。

【経歴】
桜市支部に所属するUGNエージェント、松林牡丹 (https://charasheet.vampire-blood.net/1699547) の二つ下の弟。
兄とはあまり似ていない。真ん中に姉もいる。
ひとり立ちして家族とは自然と縁遠くなっているが、別居している間にオーヴァードとして目覚めた。
その結果、UGNを通じて兄が不運になっていた元凶である「特異点」の力の一端を知ることになる。

不運続きの兄をなんとかしたいと思っており、偶然にも彼のいる桜市に引っ越すことが出来たのは僥倖だった。
そこで彼の不運に対抗するために体内に機械を埋め込み、ちょっとやそっとではへこたれない頑丈な肉体を得た。
自分があると気付かれると確実に避けられると考え、偽名なのをいいことにこっそりサポートしようとしている。
しかし「特異点」が為せる業なのか、兄とは絶妙にすれ違ってしまい現時点では何も出来ていない。

教師としての免許はきちんと大学で取っているが、その活動はUGNイリーガルの何でも屋としての一環でもある。
教師やイリーガルとして活動する時の名「小森谷文市」は偽名。
本名はあまり日本人らしくない名前のため、偽名はせめて日本男児らしく……という意図がある。